

令和4年度 すながわ高等支援学校 就労に関するアンケート 集計結果

＜対象＞ 令和4年3月卒業生（6期本校生）の就労先企業21社に依頼。21社回収。
※6期生企業就労者数22名。うち2名採用の企業が1社。

＜実施期間＞令和4年7月1日（木）～8月31日（火）

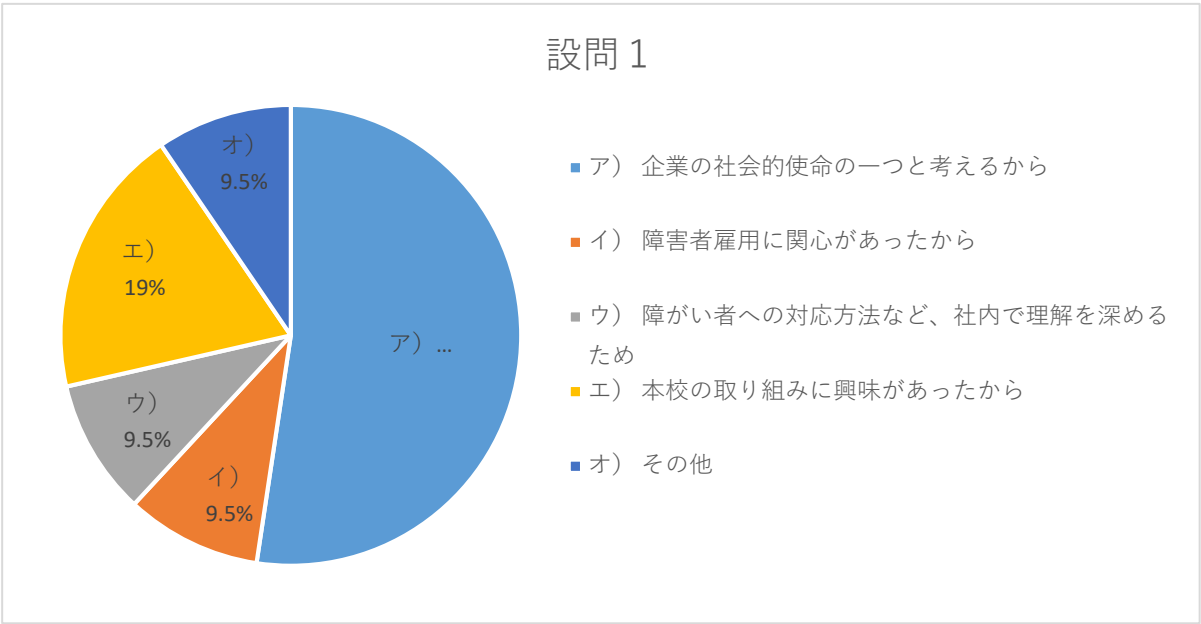
＜集計方法＞

- ・各質問に対する回答を1点として得点化。
- ・複数回答可の質問は、それぞれの回答につき1点とする。
- ・合計得点の割合を、グラフ化

＜現場実習に関して＞

設問1 すながわ高等支援学校の現場実習を受け入れようと思った理由を教えてください。

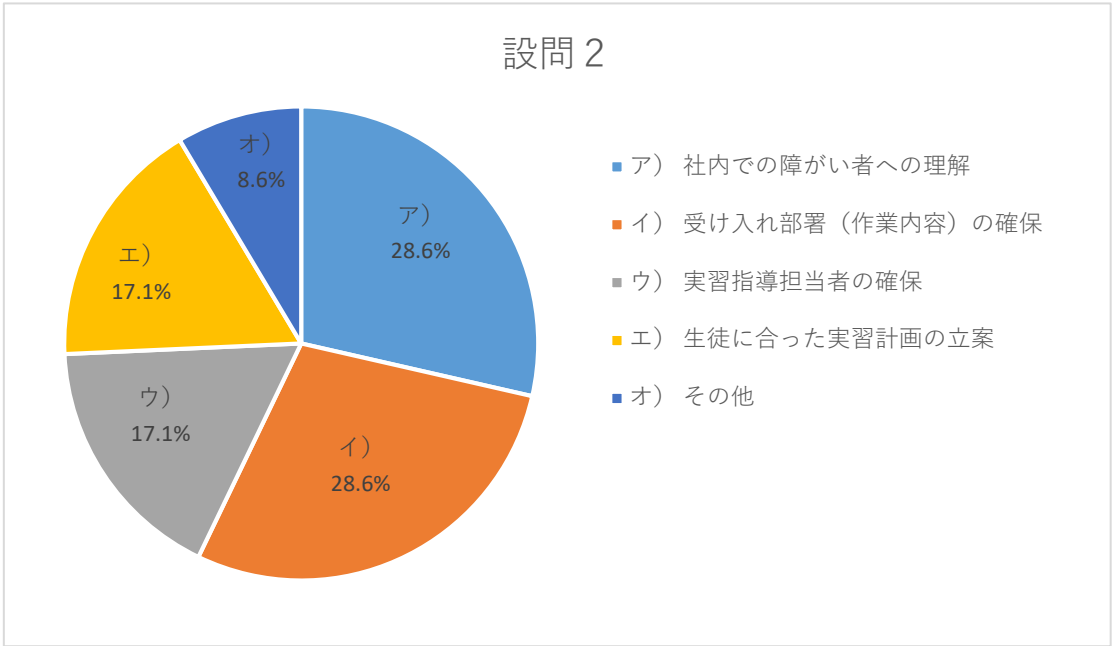
回答	回答数	%
ア) 企業の社会的使命の一つと考えるから	11	52.4%
イ) 障害者雇用に関心があったから	2	9.5%
ウ) 障がい者への対応方法など、社内で理解を深めるため	2	9.5%
エ) 本校の取り組みに興味があったから	4	19.0%
オ) その他	2	9.5%
合計	21	100%



オ)その他の詳細
・採用につなげるため

設問2 現場実習を受け入れるにあたり、社内で課題となったことを教えてください。

回答	回答数	%
ア) 社内での障がい者への理解	10	28.6%
イ) 受け入れ部署（作業内容）の確保	10	28.6%
ウ) 実習指導担当者の確保	6	17.1%
エ) 生徒に合った実習計画の立案	6	17.1%
オ) その他	3	8.6%
合計	35	100%

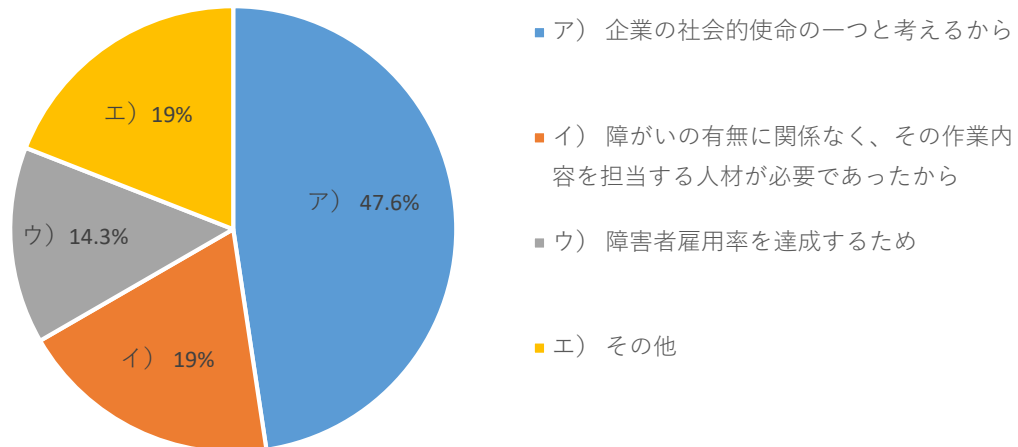


オ)その他の詳細
・特にない

設問3 本校の生徒を採用した理由を教えてください。

回答番号内容	回答数	%
ア) 企業の社会的使命の一つと考えるから	10	47.6%
イ) 障がいの有無に関係なく、その作業内容を担当する人材が必要であったから	4	19.0%
ウ) 障害者雇用率を達成するため	3	14.3%
エ) その他	4	19.0%
合計	21	100%

設問 3



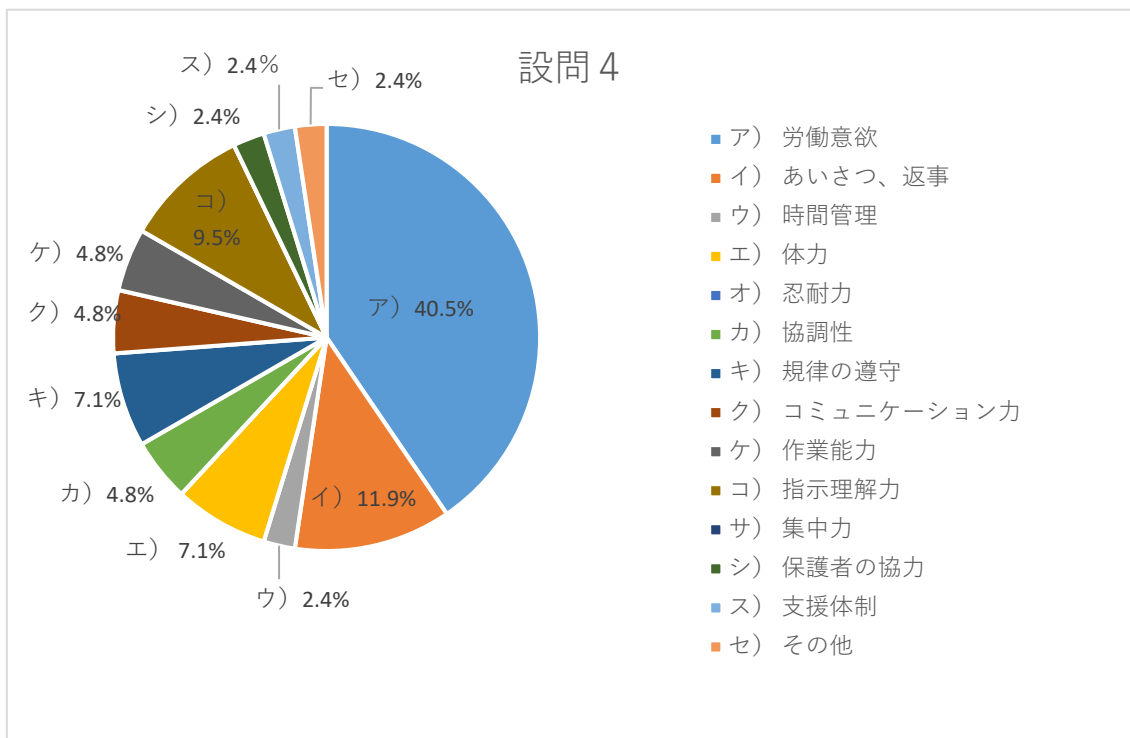
エ) その他の詳細

- ・社内での障害者雇用への理解促進のため
- ・保育の人手不足の問題と障害者雇用の問題を同時に解決できれば、社会的に大きな意義があると感じたから
- ・実習と面接を通して、該当学生に適性があると判断し、その力を発揮していただきたいと考えたため。また、自立支援をしたいと考えたため。

設問4

すながわ高等支援学校の生徒を採用する場合、どのような力を重視しますか？特に大切だと思うものを二つ選んでください。

回答	回答数	%
ア) 労働意欲	17	40.5%
イ) あいさつ、返事	5	11.9%
ウ) 時間管理	1	2.4%
エ) 体力	3	7.1%
オ) 忍耐力	0	0.0%
カ) 協調性	2	4.8%
キ) 規律の遵守	3	7.1%
ク) コミュニケーション力	2	4.8%
ケ) 作業能力	2	4.8%
コ) 指示理解力	4	9.5%
サ) 集中力	0	0.0%
シ) 保護者の協力	1	2.4%
ス) 支援体制	1	2.4%
セ) その他	1	2.4%
合計	42	100%



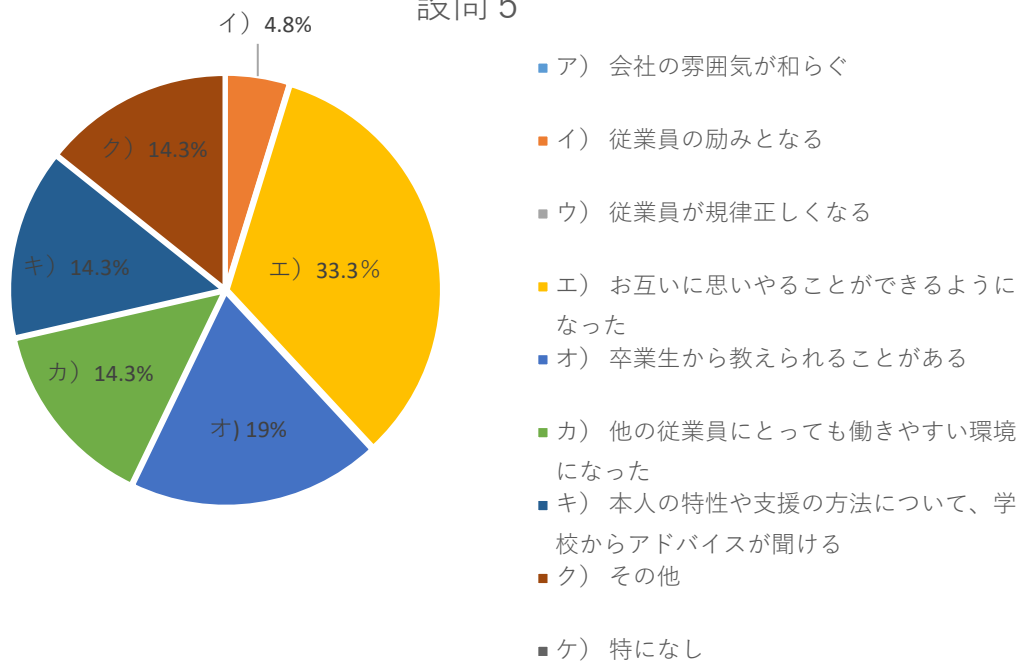
セ)その他詳細

・子供と楽しく接することができるかどうか(保育業務の場合)

設問5 すながわ高等支援学校の卒業生を採用してよかった点を、一つ選んでください。

回答	回答数	%
ア) 会社の雰囲気が和らぐ	0	0.0%
イ) 従業員の励みとなる	1	4.8%
ウ) 従業員が規律正しくなる	0	0.0%
エ) お互いに思いやることができるようになった	7	33.3%
オ) 卒業生から教えられることがある	4	19.0%
カ) 他の従業員にとっても働きやすい環境になった	3	14.3%
キ) 本人の特性や支援の方法について、学校からアドバイスが聞ける	3	14.3%
ク) その他	3	14.3%
ケ) 特になし	0	0.0%
合計	21	100%

設問 5



ク)その他 詳細

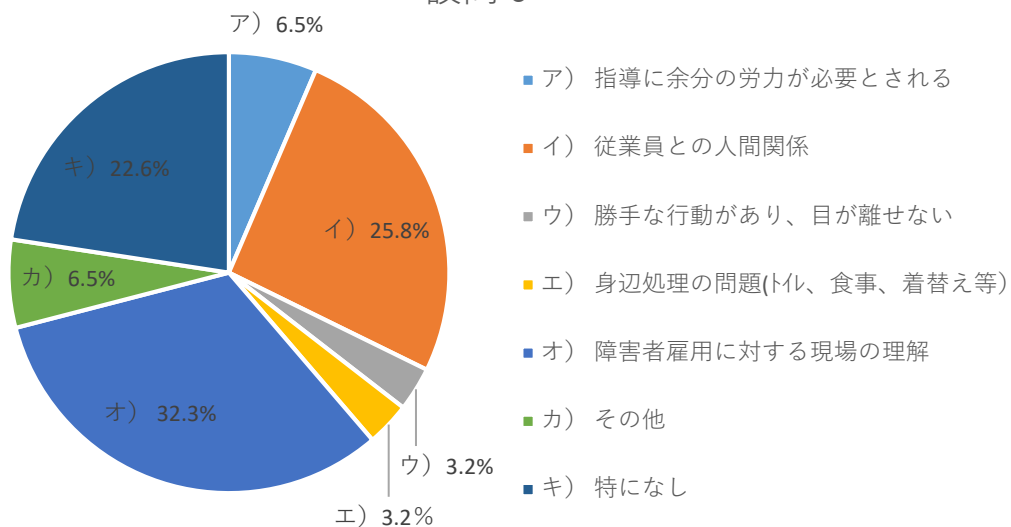
- ・社内の障害者雇用への理解が進んだ
- ・2年連続採用させていただき、学校との関係が強化できた。
- ・多種多様な方が働きやすい環境作りへと整備することができ、互いを思いやる文化が根付いた。

設問6

すながわ高等支援学校の卒業生を採用して課題となった点を、選んでください。
(複数可)

回答	回答数	%
ア) 指導に余分の労力が必要とされる	2	6.5%
イ) 従業員との人間関係	8	25.8%
ウ) 勝手な行動があり、目が離せない	1	3.2%
エ) 身辺処理の問題(トイレ、食事、着替え等)	1	3.2%
オ) 障害者雇用に対する現場の理解	10	32.3%
カ) その他	2	6.5%
キ) 特になし	7	22.6%
合計	31	100%

設問 6



カ) その他 詳細

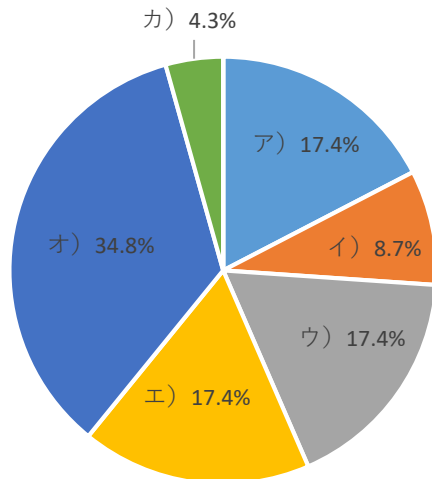
・管理者含む従業員の受け入れ態勢の不備

設問7

卒業生の雇用を継続していくにあたって、今後心配なことを教えてください。(複数可)

回答	回答数	%
ア) 卒業後の支援体制	8	17.4%
イ) 家庭・保護者との関係	4	8.7%
ウ) 他の従業員との関わり	8	17.4%
エ) 仕事内容の変化への対応	8	17.4%
オ) 職場での責任の持たせ方や、ステップアップの方法	16	34.8%
カ) 障害者雇用担当者が異動・退職した際の引継ぎ体制	2	4.3%
キ) その他	0	0.0%
ク) 特になし	0	0.0%
合計	46	100%

設問 7



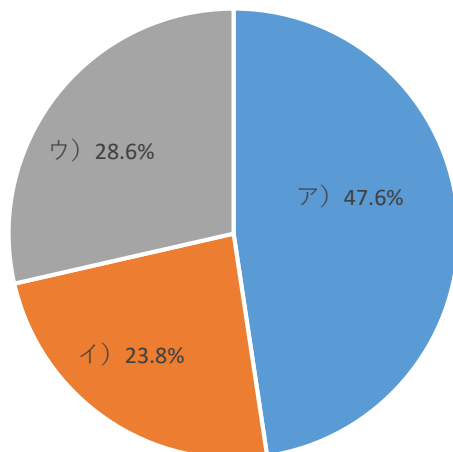
- ア) 卒業後の支援体制
- イ) 家庭・保護者との関係
- ウ) 他の従業員との関わり
- エ) 仕事内容の変化への対応
- オ) 職場での責任の持たせ方や、ステップアップの方法
- カ) 障害者雇用担当者が異動・退職した際の引継ぎ体制
- キ) その他
- ク) 特になし

設問8

すながわ高等支援学校の卒業生を雇用している他の企業の取り組みや、担当者の話を働く機会があれば、参加したいと思いますか？

回答	回答数	%
ア) ぜひ参加したい	10	47.6%
イ) どちらでもよい	5	23.8%
ウ) 参加しなくてもよい	6	28.6%
合計	21	100%

設問 8



- ア) ぜひ参加したい
- イ) どちらでもよい
- ウ) 参加しなくてもよい

設問9

自由記述欄
挨拶ははっきりと実行されておりますが、以前から少し気になる点が一つあります。それは、「ありがとう」と言う感謝の言葉です。この言葉が少ないように感じております。照れくさいのかもしれませんが、彼等からこの言葉が発せられたら、対応も一段と楽になるようにと思えます。様々な支援や配慮等制度として当たり前のように思うのかもしれませんが、社会では寛容的に見れない者も在ります。押しつけがましいですが、感謝の言葉の教育も取り入れられたらいかがでしょうか？
就職してまだ3か月ですが、諸先輩と変わらぬ作業実績をあげておられ、高く評価しております。
入社以降、日々、一生懸命仕事に取り組み、安定して会社に貢献しています。先日はアビリンピック参加(パソコンデータ入力)にもチャレンジしました。今後も力を発揮し成長していけるよう指導・育成してまいりますので、御校に置かれましても引き続きご支援の程、よろしくお願いいたします。
卒業生の方には業務に励んでもらっており、貴校からフォローアップもいただいているので、大変助かっております。
いつも素晴らしい生徒様をご紹介いただきありがとうございます。各人いろいろな課題や対応はございますが、何かと会社側よりバックアップしていくことができればと考えております。
個々に問題はありますが、支援センターの支援員の方々と連携を取りながら、活躍できる売り場作りを支援していきたいと思います。
支援学校～支援センターと長期にわたりサポート、定期面接などを続けて長期雇用になるようにしていきたい。
パートさん達ともコミュニケーションが上手に取れており、仕事面でも行動する前に確認をして問題はないと聞いています。学生の時の実習体験に比べ大きく成長していると感じています。
卒業生二人とも元気にやっています。本年岸和田には実習に来ていただけなかったので残念でした。今後ともよろしくお願いいたします。
元気にお店を支える仕事をやりがいをもって続けています。今後、支援が必要な場面もあるかと思いますので、サポートをお願いいたします。
現在の仕事には慣れて戦力となっているが、新しい仕事に取り組んでもらおうとすると、少し後ろ向きな発言があった。もう少し様子を見ながら、新しい仕事にもチャレンジしてほしい。
入社当初は課題もありましたが、今は改善傾向にあります。引き続き頑張ってもらいたいと思います。
いつもサポートして下さりありがとうございます。いつも助けていただき、感謝感謝です。
貴校の先輩を参考にしながら、日々の業務に対し前向きに取り組んでくれています。
特にありません。引き続き何卒よろしくお願いいたします。
すながわ高等支援学校の生徒の採用は1期生から行っていますが、基本まじめで前向きな生徒が多く感じています。

